

ひまわり 11月号だより

contents 2019 NO.562

- ▶点描・町長の動き 5
- ▶みんなのひろば 6
- ▶役場からのお知らせ 9
- ▶こたけ創造舎のイベントスケジュール 13
- ▶中央公民館だより/図書室新刊のお知らせ 14
- ▶暮らしの情報/一戸一美運動 16
- ▶小竹こども園と地域子育て支援センター-たけのこ情報- 20

—特集—

「ふれあいサロン」で地域がつながる

健康でいきいきと

地域で安心して暮らせるまちを目指して!

「ふれあいサロン」 で 地域がつながる

住民主体で運営する高齢者の「ふれあいサロン」は、地域の人のつながりを深める自主活動の場です。また、本町の高齢者保健福祉事業の1つであり、生きがい活動、健康づくりおよび社会参加を促進するサービスを提供できる通いの場として各地区で実施しています。これから高齢化が進む中で、介護福祉問題や地域交流の希薄化などの課題が深刻になります。まずは、自分の力で健康を保つためにもふれあいサロンに参加してみませんか？



☎ 福祉課高齢者福祉係 ☎ 2・1219

◆現状について

小竹町の平成30年10月1日現在の高齢者人口比率は、39.48%と全国(28.1%※)、福岡県(27.6%※)の平均を大きく上回っています。年齢別に見ると年少人口(0～14歳)、生産年齢人口(15～64歳)が徐々に減少し、年少人口は8.9%、生産年齢人口は51.6%です。一方、65歳以上の高齢者人口の構成比率は年々高くなり、少子高齢化が進んでい

ることがわかります。また、世帯構成(令和元年10月1日現在)では、高齢者のいる世帯が56.8%を占めています。その中でも、高齢者単独世帯が26.3%、高齢者夫婦世帯が14.1%で合計40.4%が高齢者のみの世帯で、核家族化による家庭での急速な介護機能低下が顕著となっています。
※出典(人口推計)(総務省統計局)

■年齢別人口比率(表1)

区分	構成比率		
	0～14歳 (年少人口)	15～64歳 (生産年齢人口)	65歳以上
平成12年	12.4%	63.0%	24.6%
平成17年	11.8%	60.2%	28.0%
平成22年	10.8%	58.2%	31.0%
平成27年	9.5%	53.3%	37.2%
平成30年	8.9%	51.6%	39.5%

※資料は平成12～27年を国勢調査、平成30年を小竹町住民基本台帳(10月1日時点)からです。

祝 100歳

～満100歳を祝い、松尾町長が訪問～



△竹森 榮子さん

長寿を祝して、9月26日、満百歳(大正7年9月22日生まれ)から大正8年9月21日生まれまでを迎えられた皆さんを松尾町長が表敬訪問しました。
百年前はアンパンマンの生みの親として知られる漫画家・絵本作家のやなせたかしさんが生まれた年であり、世界初の乳酸菌飲料のカルピスが販売された年でもあります。大正、昭和、平成、令和の4つの元号と、戦争の体験から復興まで激動の時代を駆け抜けてこられた皆さんに、松尾町長が敬意を表し、記念品と花束を贈りました。

◆健康でいきいきと 安心して暮らせる まちづくりのため

今後こうした高齢化の進行や地域での支え合いの必要性が一層高まっています。その中で、高齢者ができる限り住み慣れた地域で生活が継続できるように介護・予防・医療・生活支援・住まい等のサービスを包括的に提供する地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた高齢者福祉・介護・認知症施策を推進しています。また、小竹町高齢者保健福祉計画

に基づき、介護予防・地域生活の継続支援や高齢者の健康保持・増進と日常生活支援、高齢者の社会参加と生きがいづくりの促進、高齢者が安全・安心に暮らせる地域づくりの施策に取り組んでいます。

◆通いの場「高齢者サロ ン」が地域をつなぐ

団塊の世代が75歳以上となる2025年には、日本国民に占める高齢者人口比率が43%を超える

と予測され、超高齢社会になると想定されています。高齢化が進むにつれて地域のつながりの衰退などが問題です。また、我が国の認知症出現率は、65歳以上の高齢者7人に1人、85歳以上の高齢者は3人に1人といわれており、本町だけでなく全国的に認知症高齢者が増えています。

サロン活動は、自立生活の助長、孤立感の解消、心身機能の維持向上を図り、介護予防や認知症予防へとつながります。また、参加し、体を動かすことで心も体も元気になり、集まることで人と人とのつながり、地域もつながっていきます。



効果

ふれあいサロンには
次のような効果が期待できます！

▶楽しみ・生きがいを見出し 社会参加への意欲を高める

一人ひとりが主体的に活動することで自分の役割や楽しさ、生きがいを見出し、社会参加の意欲を高めます。

▶仲間・居場所をつくり、閉じこもりを防ぐ

共に活動する仲間ができることで自宅以外の居場所ができ、閉じこもりを防ぎます。また、お互いを気に掛け合うようになり、見守りの効果もあります。

▶介護予防、認知症予防になる

無理なく体を動かすことで、自宅で過ごすよりも身体活動量が増え、介護予防となります。また、仲間と会話することや笑い合うこと、さまざまなプログラムで脳を使うことで認知症予防になります。

▶自分の健康に関心を持つ

サロンでの血圧測定、健康チェックなどの保健指導によって自分の健康に関心を持ち、生活で実践することで健康を保てるようになります。



△三浦 幸子さん



△熊谷 美代子さん

ふれあいサロンの魅力

人と人とのつながりを大切に

普段外出する機会が少なくなるため、なるべく外へ出て季節を感じられる企画にしています。また、率先して準備を手伝ってくれる参加者もいて、人と人とのつながりを大切にしています。



▷峰畑ときめき倶楽部 代表者 齋藤 一枝さん



ふれあいサロンは、各地区の代表者・会計・スタッフが年間計画を企画し、運営しています。そのため、各地区によって、お花見や工場見学などの外出やスポーツ活動、日常動作訓練、制作活動、茶話会、認知症予防などの講習、地域交流などの活動内容も地域の特色が出ています。

◆サロン名

新多いきいき倶楽部	赤地ひまわりサロン
本町よりあい倶楽部	南良津ふれあい倶楽部
勝野2こ2こ倶楽部	栄町お元気くらぶ
新多さわやか教室	七福ふくふくサロン
峰畑ときめき倶楽部	中央すまいる倶楽部
小竹はつらつ倶楽部	毛勝ちゅうりっぷ倶楽部
御徳1いこいこ倶楽部	勝野1ラッキー倶楽部
御徳2ふれあいサロン	サロン兵丹
御徳3楽久楽久クラブ	芦北遊々倶楽部

健康維持のための意識向上へ

介護保険の仕組み等の学習会をし、保険に頼らず健康で長生きするためにどうすべきかを共に考え合っています。食事やおやつをみんなと食べることで地域同士の交流へとつなげています。



▷中央すまいる倶楽部 代表者 篠崎 政代さん



みんなが笑顔になれるサロン

閉じこもりがちな高齢者をサロン活動を通して社会参加へとつなげてあげたい。みんなと笑い合ったり、軽運動をしたりすることで認知症予防へとつなげて、元気な地区にしていきたいです。



▷七福ふくふくサロン 代表者 藤村 政利さん



募集

あなたの地域の
サロンに参加してみませんか？

毎月1～2回、地区公民館や住民センターで高齢者のサロンを行っています。参加したいなど、詳しくは小竹町社会福祉協議会にお問合わせください。

ボランティアスタッフをされたい方も大歓迎です。

問 小竹町社会福祉協議会
☎09496・2・2028

点描

町長コラム



町長の動き

—9月21日から10月20日まで—

9月21日	飯塚駐屯地創立53周年記念行事	飯塚駐屯地
9月24日	秋の交通安全県民運動街頭指導 行政改革推進本部会議	西小学校 庁内会議室
9月25日	地域情報サービス QR コード付 きステッカー貼付式	長寿健康の家
9月26日	戸籍事務現地指導および法務局 直方支局長来庁 敬老祝い表敬訪問	町長室 各施設
9月27日	宮若市外二町じん芥処理施設組 合議会	くらじクリーンセ ンター
9月28日	小竹こども園運動会 庁議	こども園 庁内会議室
10月1日	県町村会正副会長会・理事会 新庁舎視察	県自治会館 新庁舎現場事務所
10月2日	福岡銀行支店長あいさつ	町長室
10月4日	議会運営委員会 各小学校運動会	議場 各小学校
10月6日	天皇陛下御即位奉祝福岡県民の 集い	ホテルニューオオ タニ博多
10月8日	行政改革推進委員会検証部会	庁内会議室
10月11日	直鞍猟友会定期総会	直鞍農業協同組合 本所
10月13日	スポーツフェスタ	町民体育館
10月15日	子ども子育て会議	庁内会議室
10月16日	遠賀川改修事業促進要望会	東福第二ビル
10月18日	公益社団法人宮若・小竹シルバー 人材センター表敬訪問 小竹中学校文化祭	町長室 中学校
10月19日	老人会カラオケ大会 さんもくせい秋祭り	総合福祉センター さんもくせい
10月20日	赤地区敬老会 長崎街道探検ツアー	赤地区公民館 貴船神社等

先月13日に発生した台風19号は7県50以上の河川で堤防が決壊し、各地で甚大な被害をもたらした。かけがえのない人命の犠牲。行方不明の方の捜索も続く。やりきれなさに胸が詰まる。今年は彼岸花の開花が遅れ、お彼岸に間に合わないところが出てきているという。残暑が厳しく花や生き物たちのスケジュールを狂わせている。気候変動の影響から雨も風も極端化の度を増している。先月12日、遠賀川水辺館が主催した「観月会」に招かれた。おぼろ月を背にして西の空の雲間から顔をのぞかせた夕日が遠賀川の水面をセピア色に染め

た。幽玄な雰囲気につつまれながら会食し懇親を深めた。最後に「川の流れば滔々と四季を映した遠賀川」この川と生きて行こうここが一番好きだから」この遠賀川の歌を全員で合唱し、炭鉾節の総踊りで会を閉じた。筑豊地域の住民は常に遠賀川と共生してきた。遠賀川は人々が暮らしていくための命を守る水の供給源であり、ときには暴れ、氾濫し大きな災害に至ることもある。この水の功罪をしっかりと受け止めて「川を美しく」という「水辺館」の永年にわたる河川愛護活動には頭が下がる。遠賀川河川事務所も着実に市民と連携し、治

水対策を進めている。悲惨な災害が起こるたびに私たちは無力感に苛まれる。しかし、そのような悲劇から立ち上がり、生き抜いてきた先人たちの知恵と経験がある。希望を失うことなくクリアな頭で対策を考え、実行していきたい。脚本家の倉本聰さんは消費文明への厳しいまなざしで問いかけている「あなたは文明に麻痺していませんか。石油と水はどちらが大事ですか。車と足はどっちが大事ですか。」(富良野塾起草文から)

小竹町長

松尾勝徳

小竹同人句会

阿部天風選

秋の空俳句を作る力なし

戸田 満子

晩学や秋の燈引き寄せる

原賀 静子

百歳の母ひたすらに衣被

松尾 治子

賜一声杜の静寂こわしけり

白石 実枝

明日捨てる靴磨きをり文化の日

阿部天風

俳句



◎15年ぶりに小竹町で開催されました～第62回福岡県県民体育大会～

9月22日、台風接近による荒天の中、第62回福岡県県民体育大会秋季大会のバドミントン競技が小竹町で開催されました。本大会は、広く県民にスポーツを振興し、その普及発展とスポーツ精神の高揚を図り、より一層健康で明朗な生活の確立に寄与することを目的で毎年行われています。

県内各地から郡市を代表した約300人の選手が出場し、町民体育館や児童体育館、中学校体育館の3つの会場で一般男女の部、青年の部、障がい者の部に分かれて、白熱した試合を繰り広げました。



◎勝野1区が敬老会を行いました



9月15日、勝野1区敬老会を総合福祉センターで行い、37名が参加しました。

ステージでは日本舞踊を披露したり、カラオケ大会をしたりとみんなで和気あいあいと楽しみました。今年は、飯塚高校バトントワラー部の皆さんに来ていただきました。迫力あるバトン演技に手拍子を送り、大いに盛り上がっていました。最後はお弁当を食べながら皆で世間話に花を咲かせ、笑顔の絶えない一日となりました。

記事・写真提供▶勝野1区自治会

◎天神で小竹町をPRしてきました！～筑豊フェア2019～

9月28日、天神中央公園で、特産物等の地域資源を活用して筑豊の魅力を福岡都市圏に発信することで交流人口の拡大等を目的とした筑豊フェア2019が開催されました。ご当地ゆるキャラが一同に参加するステージイベントや各市町村のPRブースが設計され、約14,000人の来客で大変盛り上がっていました。小竹町からは、小竹町観光まちづくり協会が出店し、クロダマルやクロダマル加工品、竹炭焙煎こたけ珈琲、小竹産の野菜で作ったお漬物等を販売しながら小竹町の魅力をPRしました。そして、マジシャン美月さんのマジックショーやKOG-D(こたけおやじダンス部)のダンスショーで会場を大いに盛り上がりました。



◎元気よく、かわいらしく、そして、かっこよく～こども園運動会を開催～

9月28日、小竹こども園で運動会を行いました。保護者や地域の人たちに見守られながら、0歳から6歳までの園児たちがかけっこや障害物競争などの競技で大きく手を振りながら懸命に走る姿を見せて、保護者が子どもの成長を感じる場面もありました。また、リズムでは、大きく手足を動かしたり、ジャンプしたりと全身を使って元気よく、そして、かわいらしく踊っていました。



◎児童一人ひとりが全力で取り組み、成功させました～小学校大運動会～



10月6日、町内3小学校で「秋季大運動会」が開催されました。子どもたちは9月から始めた練習の成果を十分に発揮し、全学年で力を合わせて大運動会を成功させました。「リレーや表現など子どもたち全員が全力で取り組む姿は毎年感動させられます。運動会を盛り上げるためにも子どもたちに負けない



ようにPTAの綱引きに参加しました。」と西小保護者が話してくれました。

◎シルバー人材センターの皆さんが清掃活動を行いました

10月11日、公益社団法人宮若・小竹シルバー人材センターの会員約20人が役場裏駐車場付近で清掃活動を行いました。植木と植木との間に入り込んで、夏場に伸び切った草を丁寧に手作業で抜き取り、集めるとごみ袋10袋ほどになりました。

花壇やその付近の歩道がとてもきれいになりました。ありがとうございました。





◎小竹男女共同参画会の皆さんが清掃活動を行いました

10月11日と16日の2日間にわたり、小竹男女共同参画会の皆さんが役場前や役場横の十三仏、長寿健康の家中庭の草取りなど広範囲の清掃活動を行いました。役場を訪れた人たちが清掃された花壇を見て明るい気持ちになるように、気持ちよく十三仏のお参りができるようにという思いできれいにさせていただきました。ありがとうございました。



◎人権擁護委員さんがお友達を思いやること大切さを伝えました



10月8日、直方人権擁護委員協議会の皆さんが小竹こども園の園児たちに人権感覚を育み、思いやりの大切さを伝えるために人権教室を行いました。年少から年長までの園児たちがプロジェクター紙芝居やペープサート劇をとおして、みんなで仲良く遊ぶことの大切さを伝えました。最後には、人権イ



メージキャラクターのまもる君とあゆみちゃんが巨大なバルーン人形で登場して、園児たちは大喜びの様子でした。

◎栄町区恒例のサカエリンピック2019を開催しました

10月13日、栄町区のオリンピック『サカエリンピック』が区集会所横の公園で行われました。このイベントは今年で4回目を迎え、子どもからお年寄りまでの38人が参加。手作りの輪投げやボウリング、机上カーリング、グランドゴルフの4種目で競い合いました。各競技総合得点の順位3位までを表彰し、優勝者の手形を公園のモニュメントに飾りました。

写真提供▶栄町区自治会体育部





ペットボトルの回収方法が 変わりました

問 農政環境課環境係 ☎2・1946

●**回収方法**
処理方法の変更に伴い、ペットボトルはラベルとキャップがついている状態で収集できなくなりました。

ラベルとキャップは固形燃料用ごみ袋に、ペットボトルは中を水で洗って燃えないごみ袋に入れて、指定回収日に出すようお願いいたします。



教育委員会からのお知らせ

問 小竹町教育委員会 ☎2・1961



9月定例会で議会の同意を得て、飯野裕子さん(南良津区)が教育委員に再任されました。

任期は令和元年10月1日から令和5年9月30日までの4年間で。



教育委員は学識経験者や保護者の中から選ばれ、教育行政の基本方針や重要事項を審議、決定しています。



秋季環境美化運動にご協力をお願いします

問 農政環境課環境係 ☎2・1946

●**回収品**
① 固形燃料用ごみ(燃えるごみ)
② 空きかん・空きビン
③ その他燃えないごみ
※右記3種類に分別して回収場所に持ち込んでください。
※家庭からのごみは受け取りできません。

●**主催**
小竹町環境衛生連合会・小竹町

●**協力団体**
小竹町教育委員会、小竹町老人クラブ連合会、小竹町商工会、小竹町御徳工業団地企業連絡協議会、小竹学園、小竹町建設協力会、株式会社アイチ電工、九州小島株



●**日時** 11月24日(日)
※小雨決行

▶ 8時30分受け入れ開始、10時終了
▶ 町民野球場下駐車場にて
※雨天の場合は、12月1日(日)に順延します。
※実施・中止に関わらず、防災行政無線で7時30分ごろ放送します。

株式会社、太平洋工業株式会社、一井工業株式会社、株式会社福岡亜興、大國運送株式会社、株式会社マクシス エンジニアリング、富士開発株式会社、九州西濃運輸株式会社、筑豊支店、タカハタプレシジョン九州株式会社、久留米運送株式会社、株式会社イガワテック、福岡ILB株式会社、株式会社ロジックス、株式会社金剛製作所、株式会社トライアルカンパニー、株式会社安藤工業所、コゲツ産業株式会社、株式会社ハローデイ、佐藤食品株式会社



小竹町国民健康保険に加入の40歳～64歳の被保険者の皆さんへ インフルエンザ予防接種費用を助成します

☎健康増進課保険年金係 ☎2・1224

対象者	予防接種日時点で、40歳から64歳までの国民健康保険被保険者
助成額	1人につき 1,000円/年
申請方法	インフルエンザ予防接種を受けた後、「手続きに必要なもの」をお持ちになり、健康増進課(⑧番窓口)へお越しください。
必要なもの	(1)医療機関が発行する「予防接種済証」 (2)予防接種費用の「領収証」(原本) (3)国民健康保険被保険者証(もも色) (4)印かん (5)振込口座(世帯主名義)がわかるもの(通帳等)

小竹町国民健康保険では、これまでの予防接種費用の一部負担制度を見直し新たに「インフルエンザ予防接種費用助成制度」を開始します。
医療機関で予防接種を受けたあと、申請をすると接種費用の一部(千円)を助成する制度です。

【助成対象】

令和2年3月31日までに接種した費用



令和2年度小竹こども園の園児を募集します

☎福祉課子育て支援係 ☎2・1219 / 小竹こども園りんごルーム ☎2・0187

●募集定員

年齢	生年月日	認定	定員内訳
5歳児	平成26年4月2日～平成27年4月1日	1号 2号	1号 45名
4歳児	平成27年4月2日～平成28年4月1日		2号 80名
3歳児	平成28年4月2日～平成29年4月1日		
2歳児	平成29年4月2日～平成30年4月1日	3号	46名
1歳児	平成30年4月2日～平成31年4月1日		
0歳児	平成31年4月2日～概ね生後6か月経過の乳児		

●申請期間
12月2日(月)から12月27日(金)まで

●申請方法

所定の入園申請書類を提出してください。入園申請書類は「小竹町ホームページ」からダウンロード、もしくは役場福祉課子育て支援係および小竹こども園で配布します。

※入園申請書類は11月18日(月)から配布します。

●提出先

福祉課子育て支援係(⑧番窓口)

※現在、小竹こども園に在園している園児のきょうだい児の申し込みについては、小竹こども園に提出することができません。
※保育が必要な場合には、就労証明書等が必要になります。
※町外保育所への入所の申し込みについても同様の手続きが必要です。



今月の納税

税金は納期限までに納めましょう

問 税務住民課収納係 ☎ 2・1216



小竹南小学校PTA 廃品回収のお知らせ

問 南小学校 ☎ 2・0033

集合税

- 町県民税・固定資産税・国民健康保険税 -

納期限 12月2日(月)

【口座振替日 11月25日(月)】

自動的に指定の口座から税金が引き落とされるので、納め忘れの心配がありません。手続きは、町指定金融機関(福岡銀行、西日本シティ銀行、福岡ひびき信用金庫、飯塚信用金庫、直鞍農協、ゆうちょ銀行)または税務住民課窓口で行えます。

●口座振替による納税について
口座振替日は、毎月25日(12月および2月は22日、振替日が休日の場合は翌営業日)です。

●口座振替による納税について

回収できるもの
ビールびん、アルミ缶、一升びん(茶色・緑・透明)、新聞紙、ダンボール、雑誌類
回収できないもの
スチール缶、一升びん(黒・青・すりガラス)、ペットボトル、油びん、ウイスキーやワインのびん、鉄類、古着

●日時
11月30日(土)▽7時30分から8時30分までに南小学校各地区の所定の回収場所の種類別にまとめてお出しください。
※小雨の場合は実施、大雨の場合は中止します。(各公民館の放送でお知らせします)



交通事故にあつて国保を使ったら必ず届出を!

問 健康増進課保険年金係 ☎ 2・1224



交通事故や傷害事件などでケガをして国保を使って治療したときの治療費は、小竹町が一時的に立て替えを行います。そのため、示談が成立すると損害賠償請求ができなくなる可能性がありますので、示談をする前に必ず健康増進課保険年金係へ相談をお願いします。

国民健康保険の被保険者が交通事故などでケガをしたときは、国民健康保険被保険者証を提示し、治療を受けることができます。
ただし、仕事上のケガ(労災保険の適用)や故意によるケガなどは国保が使えないことがあります。



交通事故などにあつて、警察へ届出をしたあと、国保で治療を受けた場合、健康増進課保険年金係(⑧番窓口)に届出を行ってください。

●届出の際に必要な書類等

- (1) 国民健康保険被保険者証
- (2) 印かん
- (3) 交通事故証明書

※届出について詳しくは、健康増進課保険年金係にお問い合わせください。

年に一度は 健康診査を受けましょう！

問 福岡県後期高齢者広域連合お問い合わせセンター ☎092651・3111



令和元年度の受診期限は令和2年3月31日(火)です。まだ受診されていない人は、お早めに健康診査実施機関ご予約のうえ、受診してください。実施医療機関が分からない場合は、お気軽にお問い合わせください。

福岡県後期高齢者医療制度の被保険者を対象に生活習慣病の発症や重症化の予防等を目的とした健康診査を実施しています。今年度から生活習慣病で治療中の人も健康診査を受けることができますようになりました。

※今年度75歳になる人は、75歳の誕生日以降に受診をお願いします。

お問い合せください。

●**受診に必要なもの**
(1)被保険者証(保険証)
(2)広域連合が郵送した「受診票」
(3)自己負担金(五百円)
※受診票は平成31年4月末現在で被保険者の人には4月下旬に、また令和元年5月以降に75歳になる人には誕生日の10日頃に送付しています。受診票が見当たらない場合は、再発行をしますので、お問い合せください。

第74回直鞍一周駅伝競走大会参加チーム募集

問 教育課社会教育係 ☎2・0452
鞍手郡体育協会 ☎0949・42・7200



●**参加資格**
一般社会人で編成したチーム(専門学校生は可)。ただし、高校生以上の学生は3人まで出場可。原則、5キロメートルを25分以内で走れる人で、普段か

日頃から鍛えた健脚で汗を流し、多くの人と親睦を深めてみませんか？

●日時

令和2年2月2日(日)
▽10時スタート(鞍手町中央公民館前)※雨天決行



●**参加料**
1チーム1万円

●申込期限

12月20日(金)17時まで

●申込方法

鞍手郡体育協会(鞍手町中央公民館内)に、申込書および参加料を持参のうえ、直接申し込みください。申し込みは、平日の8時30分から17時15分までの間をお願いします。

※申込書は、小竹町中央公民館に準備しています。

本年度76歳になる人が対象です 歯科健診のお知らせ

問 福岡県後期高齢者広域連合お問い合わせセンター ☎092651・3111



後期高齢者医療広域連合では、口腔機能低下や肺炎等の疾病を予防するため、歯科健診を実施しています。令和元年度の受診期限は令和元年12月までです。まだ、受診されていない人は、お早めにご予約のうえ、受診券(5月下旬に発送)を持って受診しましょう。

●受診対象者

昭和18年4月1日から昭和19年3月31日生まれの本年度76歳になる人

※長期入院の人、施設入所の人等を除く
※例外として、令和2年12月までに限り、77歳以上になれる被保険者で歯科健診を希望する人も受診できます。ただし、昨年度までに受診した人は受診できません。また、75歳以下の人は、対象年齢(76歳)になつてから受診してください。

●受診期限

令和元年12月まで(歯科医院の休日を除く)

●受診の方法

受診券は、5月下旬頃に後期高齢者医療広域連合より郵送しています。その際に同封している歯科健診の実施医療機関にご予約のうえ、受診してください。

●受診に必要なもの

受診券(記入して実施医療機関へお持ちください)、被保険者証、受診料三百円

●● 11月の「こたけ創造舎」イベント スケジュール ●●

令和元年10月11日現在

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 ✂ おもちゃづくり (別館) ▷ 9時30分～ 11時30分
3	4	5	6 ✂ 洋裁教室(別館) ▷ 10時～13時	7	8	9 ✂ 📷 洋裁教室 ▷ 13時30分～(3時間) ヨガ教室 ▷ 18時～19時 写真教室 ▷ 19時～21時
10 ✂ クラフトバンド 教室 ▷ 13時～15時	11	12	13 📷 写真教室 ▷ 10時～12時	14 🌸 🌸 みそ作り ▷ 11時～13時 和装小物展示 ▷ 14時～16時	15	16 ✂ おもちゃづくり(別館) ▷ 9時30分～(2時間) 洋裁教室 ▷ 13時30分～(3時間)
17 🧶 ✂ パステルアート教室 ▷ 9時～13時 洋裁教室(別館) ▷ 10時～13時	18	19	20 ✂ 洋裁教室(別館) ▷ 10時～13時	21	22	23 📷 ヨガ教室 ▷ 18時～19時
24 🧶 パステルアート教室 ▷ 10時～15時	25	26	27 🌸 🌸 ゆるヨガ忘年会 ▷ 18時30分～ 21時30分	28 🌸 🌸 和服でお茶会 ▷ 19時30分～ 21時30分	29	30 ✂ 📷 ヨガ教室 ▷ 18時～19時 洋裁教室(別館) ▷ 10時～13時

11/9(土)・11/23(土)

◆イベント申し込み先・お問い合わせ

『産直市』を開催します！
～出品者も募集中です～

こたけ創造舎 ▶ ☎080-9245-7837



11月9日(土)・11月10日(日)に開催!

- 場所 町中央公民館周辺
- 内容 9日▷創作品や絵画、写真などの展示と子どもたちの発表
10日▷ダンス・カラオケ・餅まき・抽選会などのステージやバザー、お茶会

*今年もスタンプラリーを実施します!

※詳しくは、町ホームページをご覧ください。

— みなさんのご来場をお待ちしています —

☎ 小竹町民まつり実行委員会事務局
☎09496・2・1214

中央公民館だより

令和2年

小竹町成人式について



●該当者

平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人

●日時

令和2年1月12日(日)

受付▽10時から10時30分まで

式典▽10時30分から(1時間程度)

●場所

中央公民館 2階大研修室

●内容

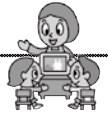
式典、記念植樹、記念撮影

※小竹町出身で町外在住の人も、小竹町の成人式に参加できます。お気軽にお尋ねください。

☎ 教育課社会教育係(教育委員会)

☎ 2・0452

図書室新刊のお知らせ



▶開館時間 8:30~17:15

▶問い合わせ 中央公民館 ☎2・0452

罪と祈り



著/貫井 徳郎
実業之日本社

元警察官の辰司が、隅田川で死んだ。当初は事故と思われたが、側頭部に殴られた痕が見つかった。真面目で正義感溢れる辰司が、なぜ殺されたのか？息子の亮輔と幼馴染で刑事の賢剛は、死の謎を追い、賢剛の父・智士の自殺とのつながりを疑うが…。隅田川で死んだふたり。そして、時代を揺るがした未解決誘拐事件の真相とは？辰司と智士、亮輔と賢剛、男達の「絆」と「葛藤」を描く儚く哀しい、衝撃の長編ミステリー！

まなの本棚



著/芦田 愛菜
小学館

「本との出逢いは人との出逢いと同じ」年間100冊以上も読み、本について語りだしたら止まらない芦田愛菜が秘密の約100冊をご紹介します。本の魅力にとりつかれた初めての1冊は？本を好きになるにはどうしたらいい？一体、いつ読めるの？世代を超えて全ての人が手に取ってみたい、考える力をつけたい、親御さんと子どもたちにも必読の書。

運転免許認知機能検査 まるわかり本



監修/内野 勝行
エヌプラス

認知症対策で自動車も人生も安全運転を。最近ニュースで認知症の方の交通事故が報じられています。行政も本格的に対策に乗り出しました。2017年から高齢者の方の自動車免許更新の際に認知機能検査が必須になりました。その結果認知症の疑いがある方は必ず医師の受診が必要となります。認知症対策は早めの予防が大切です。1日も早い脳トレで運転も人生も安全運転が出来るようご活用ください。

今月の健康行事

▶内容によっては事前に予約が必要なものや対象者が限られる場合がありますので保健センターにお問い合わせください。

●予約・問い合わせ

保健センター ☎ 2・1864

11月

19日(火) : 3歳児健診

保健センター

受付▷13時15分~13時45分

21日(木) : 転倒予防教室

保健センター

受付▷13時~13時30分

12月

10日(火) : 乳児健診

保健センター

受付▷9時15分~9時45分

*** 受付時間変更のお知らせ ***
11月12日(火)の乳児健診の受付時間は13時15分を12時45分に変更します。

成人用肺炎球菌の予防接種について

肺炎球菌による肺炎は、成人の肺炎の25%~40%を占め、特に高齢者での重篤化が問題になっています。肺炎の他にも髄膜炎や敗血症などを引き起こすこともあります。

肺炎球菌感染症の発生や重症化予防のため、予防接種を受けることをおすすめします。



●接種の対象者

下表の年齢になる人で、今まで一度も接種を受けたことがなく接種を希望する人

※60歳以上65歳未満の人であって、心臓、腎臓、呼吸器に重い病気がある人(身体障害者手帳1級程度)およびひとり日常生活がほとんど不可能な程度の障がいのある人も対象となります。

注意

※対象年齢の人には、4月に個別通知をしていますので、届いたかどうかかわからない人は保健センターにお問い合わせください。

※対象年齢の人には、4月に個別通知をしていますので、届いたかどうかかわからない人は保健センターにお問い合わせください。

今まで一度も受けたことがない人が対象となります。平成26年度に予防接種を受けた人や、過去に任意(有料)で成人用肺炎球菌予防接種を接種した人は助成制度の対象外です。

年齢	生年月日
65歳になる人	昭和29年4月2日~昭和30年4月1日
70歳になる人	昭和24年4月2日~昭和25年4月1日
75歳になる人	昭和19年4月2日~昭和20年4月1日
80歳になる人	昭和14年4月2日~昭和15年4月1日
85歳になる人	昭和9年4月2日~昭和10年4月1日
90歳になる人	昭和4年4月2日~昭和5年4月1日
95歳になる人	大正13年4月2日~大正14年4月1日
100歳以上の人	大正9年4月1日以前に生まれた人

■実施医療機関

医療機関	所在地	電話番号(09496)
加來医院	勝野3547-2	2・0055
医療法人菊地医院	御徳1972-2	2・1861
林医院	新山崎1039-1	2・8008
小竹町立病院	勝野1191	2・0282

医療機関は福岡県内の指定医療機関で受けられます。かかりつけ医にご相談ください。事前に予約が必要です。小竹町での実施医療機関は次のとおりです。

●予防接種を受けられる医療機関

令和2年3月31日まで

●接種期限

※生活保護受給者は無料です。医療機関に診療依頼書または生活保護受給証明書を提示してください。

●接種料金

二千五百円

相談

小竹町社会福祉協議会 無料法律相談

日時 11月8日(金)▽12時から13時まで受付、13時開始
場所 町総合福祉センター
☎ 小竹町社会福祉協議会
☎ 2・2028

行政相談を受け付けます

日時 11月26日(火)▽10時から12時まで
場所 役場1階ロビー横談話室

●相談無料・秘密厳守

※人権相談との合同相談会を12月2日(月)に町総合福祉センターで開催します。時間は、10時から15時までです。

☎ まちづくり推進課コミュニティ支援係
☎ 2・1215

全国一斉

「女性の人権ホットライン」

11月18日(月)から11月24日(日)までの7日間「女性の人権

ホットライン」強化週間として、夫・パートナーからの暴力、職場でのセクハラ、ストーカーなど女性に関する人権問題のご相談を法務局職員と人権擁護委員が無料で応じます。秘密は厳守されますので、ひとりで悩まずにご相談ください。

日時 11月18日(月)から11月24日(日)まで▽平日8時30分から19時まで、土日10時から17時まで
(全国共通)
☎ 0570・070・810

☎ 福岡法務局人権擁護部
☎ 092・739・4151

12月4日から12月10日までは人権週間

県内一斉無料電話相談

家庭内のもめごとや隣近所とのトラブル、いじめや差別など、悩みや困りごとがあったら、どんなささいなことでも、一人で悩まずお電話ください。人権擁護委員と法務局職員が無料で応じます。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

日時 12月1日(日)▽9時から17時まで
電話番号 0120・889・4

05(携帯電話、スマートフォンからも利用できます。)

☎ 福岡法務局人権擁護部
☎ 092・739・4153

ひとり親家庭の養育費等に関する弁護士無料相談

ひとり親サポートセンターでは、ひとり親家庭の養育費や生活上の問題に関する弁護士無料相談を実施しています。来所が難しい場合は、弁護士による集中電話相談(養育費・ひとり親110番)を次のとおり実施します。

日時 11月20日(水)、1月15日(水)、3月18日(水)▽13時から16時まで
12月21日(土)、2月15日▽10時から13時まで、

電話番号 092・724・2644(当日のみ利用可能)

※より専門的な相談や法的な手続き等が必要な人は、お近くの福岡県弁護士会法律相談センターで受けられるクーポン(相談1時間無料券)を配布しています。

☎ ひとり親サポートセンター
飯塚ブランチ
☎ 0948・21・0390

一福岡県最低賃金額改定のお知らせ

福岡県最低賃金が次のとおり改定されました。

**令和元年10月1日から
1時間841円(27円アップ)**

雇う上でも、働く上でも、最低限のルール。使用者も、労働者も、必ず確認、最低賃金。
最低賃金引上げには「業務改善助成金」をご活用ください。

☎ 福岡労働局労働基準部賃金室
☎ 092・411・4578

町立病院 伝言板

町立病院事務局
☎ 2・0282

■夜間および時間外の救急診療を行います

【11月】	4日(月)	内科:町立病院	外科:くらて病院
	7日(木)	内科:町立病院	外科:福岡ゆたか中央病院
	12日(火)	内科:町立病院	外科:社会保険直方病院
	15日(金)	内科:町立病院	外科:社会保険直方病院
	18日(月)	内科:町立病院	外科:くらて病院
	21日(木)	内科:町立病院	外科:福岡ゆたか中央病院
	27日(水)	内科:町立病院	外科:宮田病院
	30日(土)	内科:町立病院	外科:くらて病院

司法書士による 「全国一斉労働トラブル 110番」開催

福岡県青年司法書士協議会では、過重労働、残業代未払、セクハラ・パワハラ、不当解雇など勤務先でのトラブルに関する電話相談会を開催します。相談料は無料で、秘密は厳守します。その他、借金等でお悩みの人もご相談ください。

日時 12月8日(日)▽10時から17時まで

電話番号 0120・0333・544(フリーダイヤル)
福岡県青年司法書士協議会
☎093・383・7096

募集

令和元年度第4回

県営住宅入居者の募集

募集住宅

県内に所在する県営住宅(募集対象団地、募集戸数等詳細については募集案内書をご覧ください。)

申込受付 12月11日(水)から12

月19日(木)まで(申し込み手数料は不要)

募集案内書配布 県住宅供給公社県営住宅管理部管理課、公社管理事務所、公社管理事務所出張所、県営管住宅課、役場まちづくり推進課、県民情報コーナー

福岡県住宅供給公社県営住宅管理部管理課
☎092・781・8029

令和元年度

自衛官採用試験

●陸上自衛隊高等工科

学校生徒(推薦)

受験資格 日本国籍を有する15歳以上17歳未満の者

受付期間 11月1日(金)から11月29日(金)まで

試験日 令和2年1月5日(日)または6日(月)

会場 陸上自衛隊健康駐屯地(熊本県)

●第6回自衛官候補生

受験資格 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の者

受付期間 11月13日(水)から令和2年1月14日(火)まで

試験日 令和2年1月26日(日)または27日(月)

会場 陸上自衛隊小倉駐屯地

自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所
☎0948・22・4847

お知らせ

消費税軽減税率制度の説明会

令和元年10月から実施の消費税軽減税率制度について理解を深めるため、事業者の皆さんを対象とした説明会を開催します。

日時 11月12日(火)・12月2日(月)▽10時から12時まで、11月29日(金)・12月18日(水)▽14時30分から16時30分まで

場所 直方税務署2階会議室(直方市殿町9-10)

申込方法 前日までに直方税務署総務課(☎0949・22・0880)まで電話での予約をお願いします。

※電話受付時間は、月曜日から金曜日まで(祝祭日除く)の8時30分から17時までです。

☎直方税務署総務課

☎0949・22・0880

税を考える週間



国税庁では以下の取組を実施しています

- 消費税の軽減税率制度
- e-Tax
- 社会保障番号制度

www.nta.go.jp

11月12日~25日

「女性に対する暴力をなくす運動」

配偶者等からの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引やセクシュアルハラスメント等、これらの暴力は、人権を侵害するものであり、決して許されない行為です。

家庭内の暴力からは、ひとりでは抜け出せません。みんなに気づいてほしい——DVや子どもへの虐待

DV被害に悩んでいる方を見かけたら
相談先を教えてください!

DV被害に悩んでいる方へ
がまんしないで、まずは相談を!

児童虐待に気づいたときは
すぐに連絡を!

DV相談ナビ 0570-0-55210

児童相談所 全国共通ダイヤル 189

内閣府 DVと児童虐待 特設サイト

内閣府 配偶者からの暴力被害者支援特設サイト

内閣府 DV 児童虐待 検索

内閣府 DV 児童虐待 検索

—道路上に穴(ポットホール)を見つけたらご一報ください!!—

☎建設課☎2・1900 / Mail:kensetu@town.kotake.lg.jp

個人事業を営まれている皆さまへ

11月は個人事業税第2期分の納期です。個人事業税は、地域の特性を生かした地方創生や、皆さまの安全・安心の向上を図るために役立てられています。令和元年度は12月2日(月)が納期限です。忘れずに納めましょう。詳しくはお問い合わせください。

●個人事業税の納税は、便利で安全な「口座振替」をご利用ください。振替開始は申出日の翌々月からです。

福岡県飯塚・直方県税事務所 所事業務係
☎0948・21・4903

飼い主のマナーアップ推進キャンペーンイベント
「ペットと生きる」
〜小さないのちと共に〜

日時 11月16日(土)・11月17日(日)▽10時から19時まで
場所 イオンモール直方(直方市湯野原2-1-1)
内容 嘉飯・直鞍地区の小学生

による「ペットスケッチコンクール」および「ふるさと川や海絵画コンクール」の応募作品の展覧会、ペットの適正な飼養管理に関する展示等(店内はペットの同伴はできません)

福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所生活衛生係
☎0948・21・4973

音声で読む本 デイジー図書読書体験会

文字は分かるのに文章が読めない、何度も同じ所を読んだり、読み飛ばしたりする、教科書などの音読ができない、読書をするための集中力がないなどでお困りの人は音声で聞いて読む「音声デイジー図書」、画面をみながら音声で聞いて読む「マルチメディアデイジー図書」を体験してみませんか。同日、発達障がいに関する「相談会」も開催します。

日時 11月16日(土)▽13時から16時まで
場所 クローバープラザ1階 福岡県発達障がい者(児)支援センターLife内(春日市原町3-1-7)

福来たる! 小竹恵比須座

えびす様は、日本古来から生み出された唯一の福の神です。多くの方の御参拝をお待ちしております。



五穀豊穡 商光繁昌 家内安全 交通安全 合格祈願

とき:令和元年12月7日(土)
○受付…16時から
○一番座…17時
ところ:小竹貴船神社

特賞:現金1万円(番座毎)
豪華景品(空くじなし)
御座券 前売 1,500円
当日 1,700円

広告協賛募集中!
11月5日まで

なお、協賛金ならびに景品等のご協力をいただきました商店・企業等におかれましては、商店名・会社名等を新聞の折り込みチラシにて広告させていただきます。

愛のともしび

小竹町社会福祉協議会へ
■香典返し

- 故 武本 和美様(勝野2区) 遺族 武本 純子様
- 故 尾上 ヨネ様(小竹区) 遺族 尾上 晃様
- 故 安松 國博様(勝野1区) 遺族 安松 静代様
- 故 荒牧 正様(小竹区) 遺族 荒牧 祐司様
- 故 宮野カズヨ様(御徳1区) 遺族 宮野 政義様
- 小竹町育英資金貸付基金へ
■香典返し
- 故 尾上 ヨネ様(小竹区) 遺族 尾上 晃様

※9月1日から9月30日までに寄附していただいたかを掲載しています。

毎週木曜日は
窓口業務を午後7時まで
延長しています

- ▷祝日は除きます
- ▷業務内容によっては、当日処理ができない場合があります



のがた警察署 街頭犯罪だより

管内街頭犯罪発生状況

	9月中		9月末まで	
	件数	前年比	件数	前年比
オートバイ盗	0件	-15件	7件	-15件
自転車盗	2件	-6件	56件	-6件
空き巣	4件	-21件	28件	-21件



直方警察署 ☎0949-22-0110 / <http://www.police.pref.fukuoka.jp>

厚生労働省

189(いちはやく) ちいさな命に 待ったなし

しつけ が行き過ぎると虐待に当たることもあります
子どもを健やかに育むために～愛の鞭ゼロ作戦～

子育てにおいて、しつけと称して、思いやりが足りず、子どもの成長の助けにならないばかりか、悪影響を及ぼしてしまう可能性があります。以下のポイントを心がけながら、子どもに向き合ってください。

- 子どもが泣いて逃げ出すのを我慢させない
- 子どもが困った様子を見たら、そばに寄り寄りして話を聞いてあげてください
- 子どもが泣いて逃げ出すのを我慢させない
- 子どもが困った様子を見たら、そばに寄り寄りして話を聞いてあげてください
- 子どもが泣いて逃げ出すのを我慢させない
- 子どもが困った様子を見たら、そばに寄り寄りして話を聞いてあげてください

※令和2年4月1日より、児童虐待の防止等に関する法律が改正されることにより、親権者が子どものしつけに際して体罰を加えてはならないことが明文化されました。

児童相談所や市町村の相談窓口にご連絡下さい

虐待を受けたと思われる子どもがいたら、 自分が出産や子育てに悩んだら、 子育てに悩む親がいたら、

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。

児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。

いち はやく 189

出産や子育てに関する悩みや質問がある方は、児童相談所・市町村へお気軽にご相談ください。

連絡は匿名で行うことも可能です。連絡先や連絡内容に関する秘密は守られます。お住まいの地域の児童相談所につながります。

※一部のIP電話からはつながりません。

戸岡鋭治氏が車両をデザインし、2019年にミシュラン一つ星を獲得、2018年・2019年と2年連続で「アジアのベストレストラン50」に中国・四国・九州地方から唯一ランクインした福山剛氏が料理監修を行った本格フランス料理を提供するレストラン列車です。

運行日 令和2年3月29日(日)までの毎週土・日曜日、祝日(1月1日・4日・5日は連休します)

運行ルート 直方駅⇨行橋駅

旅行代金 一万四千八百円

※予約方法などは平成筑豊鉄道ホームページ「へいちくネット」でお確かめください。

関 平成筑豊鉄道
☎0947・22・1000

11(じゅういち)月30(みそ)日は「年金の日」です!

年金記録や将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。「ねんきんネット」をご利用いただく、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基にさまざまなパターン試算をすることもできます。「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、直方年金事務所にお問い合わせください。

関 直方年金事務所
☎0949・22・0891

今日の「一戸一美」

ココだけオンリーワン『一戸一美運動』を町内全域で取り組んでいます。きれいな花や趣味・特技を活かした作品を飾って、小竹町を文化の香る美しい町にしましょう。

☆ 勝野2区の栄町人口交差点を見守るタヌキ。みんなの交通安全を祈っています。

*『一戸一美運動』は、通りから見える玄関や塀、庭、窓などに「美しい」「心温まる」「感動する」ものを飾ろうという運動です!

population

人の動き 9月末現在

■人口 7,574人

男性	3,631人	女性	3,943人
出生	3人	死亡	14人
転入	14人	転出	20人

■世帯数 3,859世帯

garbage of fefuse-derived fuel

ごみの量 9月末現在

160,840kg (前月比 + 2,070 kg)

ごみの減量と資源回収にご協力をお願いします

資源回収事業として、紙類・衣類は資源回収団体の皆さんが役場前で回収(月1回)しています。

▶回収日11月17日(日)9時から12時まで

a traffic accident

交通事故の発生件数

9月末現在・()は前年同月比

	9月中	9月末累計
発生件数	0件(-4)	22件(-4)
死者数	0人(±0)	0人(±0)
傷者数	0人(-4)	32人(+2)



令和元年度 小竹町

人権講演会

●日時 12月5日(木)

▶14時~16時

●場所 小竹町中央公民館
2階大研修室

●講師
言葉人 詩太 さん

「ヒト・モノ・コト」を「詩・絵・言葉」に寓して伝えるアーティスト。詩とARTで人の心と人生(日々)を豊かにする。子どもを取り巻く環境の一因として子育てに貢献するということを目標に活動、表現している。



同時開催!

障がい者通所事業所による
展示・即売コーナー

▶13時~14時

主催/小竹町・小竹町教育委員会 問い合わせ/小竹町役場 住民係

☎09496-2-1217

小竹こども園と 地域子育て支援センター

たけのこ情報

10月9日に地域子育て支援センターで「ミニミニうんどうかい」を行いました。9組の親子が参加し、ダンスやかけっこなどを楽しみました。前半は、りんごルームの2歳児クラスのお友達が一緒に体操やかけっこ、ダンスをしてくれました。後半は、親子競技を行い、大好きなお母さんに抱っこやおんぶをしてもらったり、一緒に踊ったりと楽しい時間を過ごし、笑顔がたくさん見られました。初めて

がんばったね! ミニミニうんどうかい



地域子育て支援センターからのお知らせ

11/21(木) ▶10時~11時

「大人のおはなし会」 ※託児あり

※予約受付期間は

11月7日(木)から11月14日(木)まで

☑ 地域子育て支援センター (小竹こども園りんごルーム内)

☎2・0187

行事

の競技に涙する子どもいましたが、ごほうびをもらうと笑顔をみせてくれました。楽しい思い出の一つとなったことと思います。